

経営比較分析表（令和元年度決算）

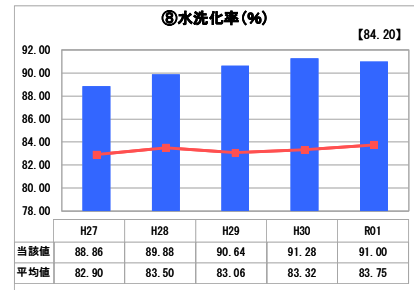
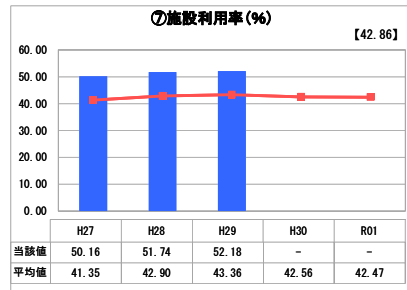
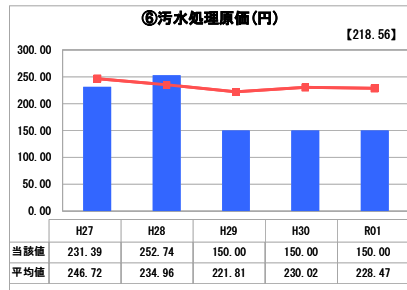
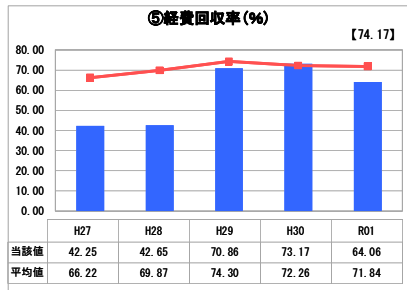
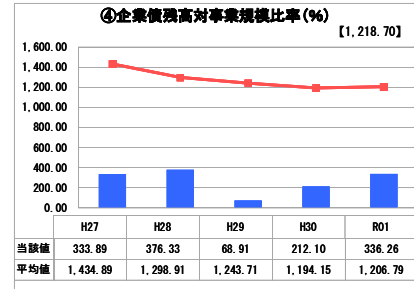
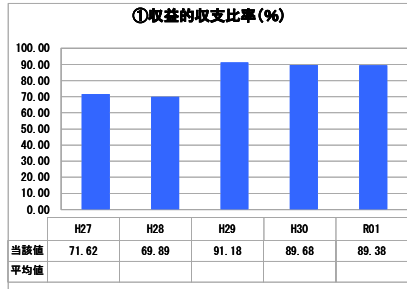
静岡県 袋井市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家賃料金(円)
-	該当数値なし	5.70	87.64	2,019

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
88,521	108.33	817.14
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
5,036	1.92	2,622.92

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
□ 令和元年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

※令和元年度決算については、法適用移行に伴う打切決算により、使用料収入（収益）や費用が例年より低いため、前年度に比べ指標の差が大きい。

①については、初期投資に係る元利償還金が支出全体の5割以上を占めている。また、下水道整備に伴い設備等の修繕費や施設の維持管理費は増加傾向にあり、費用を収益で賄えていない。また、収益のうち多くを一般会計繰入金に依存しているため、使用料改定等により速やかに改善を図る必要がある。

④については、類似団体と比べ低いが、計画の定期的な見直しにより、今後も適切な投資と計画的な更新を行う必要がある。

⑤については、使用料単価が106円/m³で国が求める150円/m³に満たないため、低い率となっている。使用料改定により改善を図る必要がある。

⑥については、繰上基準に基づき一般会計から繰り入れているため、汚水処理原価は150円/m³となっている。

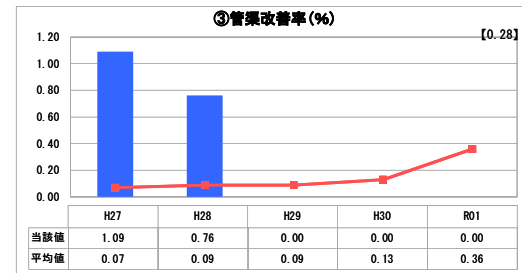
⑦については、2つの処理場のうちアクアパークあさばにおいて、処理能力に余裕があるため、低い率となっている。全体計画において施設規模を縮小する予定である。

⑧については、戸別訪問や工事前説明会等における接触推進活動により水洗化人口は増加しているが、下水道整備による区域内人口も増加しているため、伸び率は横ばいである。

2. 老朽化の状況について

老朽化による管渠更新は実施済みであり、現在は更新対象となる管渠はないが、今後はストックマネジメント計画を見直し、計画的に管渠の更新を進める。

2. 老朽化の状況



全体総括

事業整備率が低く、使用料収入で賄うべき汚水処理費（公費負担分を除く）を一般会計からの繰入金に依存する状況が続いているため、コスト管理や使用料改定により改善する必要がある。

今後は事業整備を進めるとともに、経営戦略に基づく事業運営を行い、経営健全化を図る。

なお、コロナ禍により令和3年度に予定していた使用料改定を見送ったが、経営状況や社会情勢を鑑み改定時期を検討する。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。